

一般社団法人 日本リハビリテーション工学協会

2013 年度第 1 回（通算第 16 回）理事会 議事録

1. 開催日時：2013（平成 25）年 7 月 21 日（日） 11：00～18：00（12：45～13：30 休憩）
2. 場 所：横浜市総合リハビリテーションセンター 4 階会議室
3. 審議事項および資料

第 1 号議案（専権等の報告）新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について

第 2 号議案（専権等の報告）総務業務執行報告

第 3 号議案（専権等の報告）業務執行報告（事業系）

第 4 号議案（専権等の報告）7 月 20 日総務連絡調整会議/統括会議報告

第 5 号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について

第 6 号議案（専権等の報告）役員候補者選挙結果報告

第 7 号議案（決議）新入会者の承認について

第 8 号議案（決議）新規協賛の件

—————（昼休憩）—————

第 9 号議案（決議）2012 年 7 月～2013 年 6 月までの決算報告

第 10 号議案（決議）2013 年度の予算について

第 11 号議案（決議）2013 年度定時社員総会資料（案）について

第 12 号議案（決議）九州・沖縄・山口支部の設立について

第 13 号議案（決議）支部規程（案）について

第 14 号議案（決議）支部活動費支給要綱（案）について

第 15 号議案（決議）SIG 規程（案）について

第 16 号議案（決議）SIG 活動費支給要綱（案）について

第 17 号議案（決議）協会誌投稿論文の査読体制の規定整備

第 18 号議案（決議）第 29 回リハ工学カンファレンス実行委員長の承認

第 19 号議案（決議）第 29 回リハ工学カンファレンス実行委員会との覚書の承認

4. 理事総数 13 名

出席理事数 11 名

会長（代表理事） 相良二郎

副会長 沖川悦三

理事 飯島浩、岩崎満男、大鍋壽一、金井謙介、川村慶、鈴木聖貴

高原光恵、塚田敦史、巴雅人

監事 井上剛伸、井村保

顧問 田中理

事務局 深野栄子

欠席理事 元田英一、古井透

5. 議事の経過の概要及び議決の結果

(1) 定款第 39 条に基づき、議長となる代表理事の相良二郎が本日の理事会は定数を満たしたので、有効に成立した旨を告げたのち、開会の辞を述べた。

(2) 議事録署名人について、議長からの指名により、本日出席理事の沖川悦三と金井謙介の 2 名を選出した。

第1号議案（専権等の報告）新入会者の承認についてメールによる承認者の報告について

事務局統括担当の沖川理事より、前回の理事会以降に承認された5名（2013年度当初）の入会が報告された。

第2号議案（専権等の報告）総務業務執行報告

総務統括担当の鈴木理事より、各業務執行理事の業務執行状況が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ 理事会・総会担当

- ・ 法人理事会（6月）開催案内および準備を行った。
- ・ 事後調整会議（6月）開催案内および準備を行った。
- ・ 2012年度第4回理事会議事録の取りまとめを行った。
- ・ 電磁的手段による2012年度第5回理事会の開催準備および議事録の取りまとめを行った。
- ・ 電磁的手段による2012年度第6回理事会の開催準備および議事録の取りまとめを行った。
- ・ 2013年度定時社員総会の実施方法の検討と資料の取りまとめを行った。

■ 財務担当

- ・ 2013年6月30日までの会計決算を行なった。
- ・ 2013年度予算案の検討を行った。

■ 総務統括／規則選挙担当

- ・ 役員候補者選挙に対する帳票整備を行なった。

■ 広報担当

- ・ 新規協賛依頼の検討を行った。

第3号議案（専権等の報告）業務執行報告（事業系）

事業統括担当の金井理事より、各業務執行理事の業務執行状況が報告された。なお専権事項の報告については、別途議案提出し審議している。

■ 協会誌担当

- ・ 2012年度投稿13件（研究論文5、ショートペーパー2、研究報告2、技術報告4）
Vol. 27 No. 4に技術報告3件掲載した（内2件は公益法人化のために、協会誌への投稿増加施策として座長推薦を第26回カンファレンス（大阪）にて実施した推薦投稿）。
- ・ 編集委員会を開催した（2013. 6. 29-30）

■ 分科会・委員会担当

- ・ リハ工学カンファレンス（いわて）の座長推薦をとりまとめた。
- ・ 各SIG・支部の2012年度活動報告、2013年度活動計画の取りまとめを行った。

■ 企画担当

- ・ 国際福祉機器展2013ワークショップ1の企画を立案した。
（テーマ『難病患者の社会参加と支援技術』 講師：井村保氏）
- ・ 第1回東日本大震災復興支援リハビリテーション工学講習会の決算をまとめた。

■ 国際担当

- ・ iCREATE/RESKOカンファレンス時開催される連携特別セッションにRESKOの国際担当と参加するためiCREATEに論文を応募し、受理された。最終アブストラクトと必要書類を作成提出した。
- ・ 連携特別セッションに参加する地域（国）の調整をDr. Song, Dr. Moonと行った。
- ・ リハ工学カンファレンス（盛岡）に参加するRESKOメンバーと調整を図った。

■ その他

- ・ HCR出展社ワークショップの企画・準備の指示を行った。
- ・ 業務執行報告書提出の指示を行った。

第4号議案（専権等の報告）7月20日総務連絡調整会議/統括会議報告

総務統括担当の鈴木理事より、7月20日に行った統括会議・総務連絡調整会議の報告がされた。

出席者：沖川事務局統括理事、金井事業統括理事、鈴木総務統括担当理事、飯島財務担当理事、深野事務局局長

- ・社員総会資料の修正事項等を確認した。

第5号議案（専権等の報告）事業の後援および協賛に関する承認について

事務局統括担当の沖川理事より、前回の理事会以降で、継続依頼のため専権事項として承認回答した後援・協賛依頼についての報告がされた。

- ・2013/06/11 後援 広島国際大学：「広島国際大学 2013年度 福岡 健康フェア」（2013/07/07）
- ・2013/07/16 後援 一般社団法人ナンフェス：「ウォーク&ランフェスタ 2013」（2013/09/23）

第6号議案（専権等の報告）役員候補者選挙結果報告

規則・選挙担当の鈴木理事より、役員候補者選挙の結果が報告された。

- ・発送票数855に対して回収票数372。この内、有効票数370、無効票数2だった。
- ・本選挙は役員候補者選挙規則第15条に基づき、選挙告示日の正会員数（860名）の5分の1を超える有効票数であるため、成立した。
- ・役員候補者選挙規則第16条①、②に基づき選挙結果の判定をおこなった結果、理事候補者15名、監事候補者2名を選出した。まもなく役員選挙を実施する予定である。

第7号議案（決議）新入会者の承認について

事務局統括担当の沖川理事より、2012年度第7回（通算第15回）理事会以降のメーリングリストによる確認及び承認された者以降で、当理事会までの5名（年度当初入会）の新入会者が提示された。審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

第8号議案（決議）新規協賛の件

広報・渉外担当の古井理事（代理：鈴木理事）より、新規協賛の依頼（神奈川県総合リハビリテーションセンター「第2回 かなりは リハ工学・福祉機器フェスティバル」2013年10月5日（土））について提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

第9号議案（決議）2012年7月～2013年6月までの決算報告

財務担当の飯島理事より、2012年7月～2013年6月までの会計記録コード表の再確認・精査及び月次決算をまとめた収支計算書総括表、貸借対照表、貸借対照表総括表、正味財産増減額計算書総括表が提示された。審議の結果、内部取引額の表記について一部修正を加え、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

第10号議案（決議）2013年度の予算について

財務担当の飯島理事より、2013年7月～2014年6月までの活動予算（案）が提示された。収入見込みや各事業項目の支出について説明され、確認のうえ審議した。その結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

- ・収入の部

会費：現状会員から割り出した額である。若干微増している。

- ・支出の部

予算要求額より若干減額計上となっている。

第11号議案（決議）2013年度定時社員総会資料（案）について

総会・理事会担当の塚田理事より、2013年度定時社員総会資料（案）および議決権行使書・委任状等資料一式が提示された。各議案の確認を行い、その後審議を行った。その結果、満場一致で承認された。
承認10、非承認0

第12号議案（決議）九州・沖縄・山口支部の設立について

分科会・専門委員会担当の高原理事より、九州・沖縄・山口支部の設立申請書が提出され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

- ・ 山口は、地勢的なことで九州の方が移動しやすいことにより、含まれている。

第13号議案（決議）支部規程（案）について

分科会・専門委員会担当の高原理事より、支部規程（案：新設）が提示された。審議の結果、支部設置の定義を明文化するなどの指摘事項の修正を含め、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

- ・ 支部設置の定義が明文化されたものがないので、今回の規程に明記した方がよい。複数の支部には所属できない。
- ・ 設立申請の区割りによるが、生活圏の事情によってどの支部に所属するかは選択できるような融通性をもたせた方がよい。
- ・ 代議員選出の区割りとは異なる。

第14号議案（決議）支部活動費支給要綱（案）について

分科会・専門委員会担当の高原理事より、支部活動費支給要綱（案：新設）が提示された。審議の結果、2013年度は支給要綱を定めず、運用上の内規とし、廃案となった。支部からの企画提案（主催・共催までとする）を受けたものの中から、担当理事から理事会に提案し、理事会承認されたものに対して協会事業として支部へ依頼して実施してもらう場合に、補助金を渡す方法で進めることとなった。

第15号議案（決議）SIG 規程（案）について

分科会・専門委員会担当の高原理事より、SIG 規程（案：新設）が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

- ・ 分科会としての新規SIGを対象とした規程である。
- ・ 連結決算であることを明記する。
- ・ 事業計画の提出義務を明記する。
- ・ 協会員のみ名簿提出となる。

第16号議案（決議）SIG 活動費支給要綱（案）について

分科会・専門委員会担当の高原理事より、SIG 活動費支給要綱（案：新設）が提示された。審議の結果、2013年度限定の内規として運用し、整理していくことで、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

第17号議案（決議）協会誌投稿論文の査読体制の規定整備

協会誌担当の岩崎理事より、2012年度第3回理事会（2012年12月9日開催）第12号議案「査読体制の組織化」で、年々増加する投稿論文の査読に対して体制強化の必要性について提案され、継続審議となっており、今回「査読委員会」の設置に関する規定の整備を行い、関連資料を含めて議案の提示がなされ

た。審議の結果、委員会とせずに編集委員会内の作業部会的に位置づけた方がよいこと、査読に対する編集委員長の権限強化が必要との意見から、編集委員として査読担当2名を増員し再整備することとし、当議案は廃案とされた。

第18号議案（決議）第29回リハ工学カンファレンス実行委員長の承認

カンファレンス担当の巴理事より、第29回リハ工学カンファレンス実行委員長として南山求氏（広島国際大学総合リハビリテーション学部 学部長）が提案され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

第19号議案（決議）第29回リハ工学カンファレンス実行委員会との覚書の承認

カンファレンス担当の巴理事より、第29回リハ工学カンファレンス実行委員会との覚書が提示され、審議の結果、満場一致で承認された。

承認10、非承認0

議長は、以上をもって一般社団法人日本リハビリテーション工学協会の2013（平成25）年度第1回（通算第16回）理事会に関する全ての議事を終了した旨を述べ、閉会を宣した。（18時30分）

以上の議事の要領及び結果を明確にするため、議長並びに議事録署名人は次に署名又は記名・押印する。

2013年7月21日

一般社団法人日本リハビリテーション工学協会平成25年度第1回理事会

議 長 相良 二郎

議事録署名人 沖川 悦三

議事録署名人 金井 謙介